震災の際、

救助された人が

からない災害に備えるためています。いつ起きるか分大雨や地震などに見舞われ

今以上に地域の防災力

誰に救助されたか」をま

を高める必要があります。



■ 阪神・淡路大震災における 救助の主体と救助者数



(出典:平成28年「防災白書」)

お問い合わせ 防災危機管理課危機管理係 ☎ 575-1197 によって、救われていたことが分かりました。 いざという時に、身近な存在である「近所の力=共存在である「近所の力=共 かに心強い存在か、この結 果から分かりました。

住民などの懸命な救助活動にも及ぶ人が、家族や近隣とめたものです。8割近く

特集では、共助の要である「自主防災組織」の役割る「自主防災組織」の役割お伝えします。また、市内初の「地区防災計画」を作成した霊山町山野川地区北部行政区の取り組みから、部行政区の防災力を高めるため、

助や救護の主体になり得る

災害が発生した時に、

救

1995年の阪神・淡路大のは誰か―。左のグラフは

#### ■自主防災組織に対する補助

		防災資機材整備	防災訓練
	対象費	情報伝達、救護、避 難誘導などに使用す る機材、防災備蓄品 など	自主防災訓練(避難、 初期消火、応急救護、 炊出しなど) や啓発 (講演会、パンフレット、防災マップ作成 など)
	利用でき る時期	・新設時 ・10 年経過時	・訓練時(年1回)

援を 材の整備や防災訓練実施時 組織の立ち上げや活動の支 は防災支援専門官を配置し 組織化を進めるために、 に使える補助金もあります。 また、 して ます。 備蓄品、 11 ます 地区に出向き、 防災資機 市

自主防災組織結成への支援 自主防災組織のさらなる

立て方などを確認して れ 習会も開いています を実施し、 法や操 段として、 域で リや登録制メー また、 お問い合わせください。詳しくは防災危機管理課 方法や簡易ベッドの組み 市では年に1回、 「避難所開設訓練」 災害時の情報収集 作方法を伝える講 避難者の受け入 伊達市防災ア ル 0 市 内 5 登録 いま

▶防災アプリ講習会 の様子





**◀避難所設置訓練** 

#### Interview

#### 結成することが目的ではない

### という時に活躍する組織にするためには?

自主防災組織とは、災害時、お住まいの地域の被害の防止や軽減を図るため、住民 同士が協力して避難を呼びかけたり、初期消火や救出・救助などを自主的に行う組織です。

訓練や講習会で意識向上

ただ、このような活動は日頃からやっていないと、災害時にすぐにできるはずがありま せん。いざというときに活動できる組織にするためには、地区の防災活動の準拠となる 地区防災計画などを策定した上で、定期的な防災訓練や講演会を開催し、防災に関する 知識・技能の習得に努め、状況に応じて行動できる組織にすることが求められます。防 災訓練は性別や年齢を問わずより多くの参加を呼びかけ、顔の見える関係を築くととも に、防災に関する地区のリーダーを育成して防災力を高めることを目指しましょう。

市では地区防災計画の策定を支援しています。地域のリーダー育成のため、防災士 の資格取得に必要な補助金を交付しているほか、防災訓練のマニュアルを作成しまし たので、ぜひご活用ください。



防災支援専門官 星 智雄

ほし のりお●元陸上自衛官。 地域防災マネージャーの資 格を持ち、令和2年4月1 日から防災支援専門官として 市役所防災危機管理課に勤

#### Check

#### 身を守るために今<u>すぐ</u>やろう

#### ■家族会議

災害は家族が一緒の時に起きるとは限 りません。「避難場所・避難経路」「自宅

付近の災害リスク」「家の 中で安全な場所」「離れて いる場合の連絡手段・集 合場所」などを普段から 話し合っておきましょう。

#### ■個別避難計画の作成

災害時に自力で避難することが 困難な人は「避難行動要支援者」 として市で名簿を管理しています。 対象者には避難に必要なことなど を事前に考えておいていただくため に「個別避難計画」の作成をお願 いしています。作成していただいた 情報は消防、警察、民生委員、 行政区などに共有し、災害時 の支援に役立てます。

#### ■作成を希望する人

書類を送りますので、社会 福祉課地域福祉係(☎575-1264) にご連絡く ださい。

▶市 HP

**共助による防災活動が重要** 災害を最小限に食い止める

## <sub>特に</sub>共助<sub>の重要性</sub>

共 助 • 自主防災組織 ・防災訓練の参加 ・要配慮者への支援

まちづくり 助

自宅耐震化、家 具類の転倒防止 ・災害情報の収集 食料・飲料の備蓄

災害に強い

自

助

【行政機関の活動】 ・備蓄品の整備 ・人命救助

復興、復旧

# 命と地域を守る生命線

ています。 主防災組織」 づき自主的に組織する ちで守る」 伊達市では、 分たちの地域は自分た とい の結成を勧め 地域住民が う意識に基 自

情報伝達や避難誘導の中心 るために活動します。 達市の自主防災の組織 全国平均や県平均を下 60%にとどまって 住民の命と地域を 防災資機材 危険箇所の (図 ①)。 災害時には 0 備 組 11 自主防災組織の役割 平常時 災害時

防災知識の普及 ・地域の災害危険箇所の把握 防災訓練の実施 ・火気使用設備器具等の点検

助が期待できないことが

それぞれの地域で

防災の有効な手段です

が集中したりするなど、

行

動を考えられる点から

知恵を結集することが

会も多いのが現状です

点検

未結成の自治会・

災害に強いまちを作る

されたり、

救助・

把握し、

地域に合っ

た避難

織数は年々増えてい

ま

す

回っています

発生した時は、

道路が寸断 救援要請

> 地域の危険箇所や特性を る地域の皆さんです。 伸べられるのは、

11

地域で助け合う 生命を自分で守る

「共助」、 「自助」、

必要な人の存在を知 や障がいのある人、

って

政

の救助・

支 援

「公助」

17

て、

すぐに救助の手を差

身近に

率は約

連携することが必要で しかし大規模な災害が

に抑えるためには、

自分の

避難に援助が必要な高齢

介助

となり、

災害による被害を最小限

5

なけ

ればなりませ

ん。 産

蓄などを行 握や訓練、

お

互

0

命や

財

を守

助による防災活動を展開

平常時は、

防災資機材の備蓄と整理、

・災害情報の収集、住民への 迅速な伝達

出火防止と初期消火

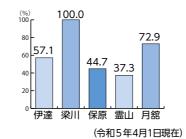
住民の避難誘導と安否確認

・被災住民の救出、救護 給食、給水

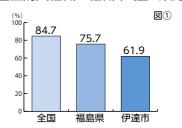
者、 を て、 守ることにつながります 共有することが多く めに自主防災組織を結成し 決 災害発生時の役割分担 避難経路などの情報を め 避難行動要支援 の命

の現状

#### 自主防災組織の組織率(地域別)



#### ■ 自主防災組織の組織率(国・県比較)



全国・県の値…『消防庁令和4年版消防白書』令和4 年4月1日現在、市の値…令和5年4月1日現在

#### 伊達市の自主防災組織

組織数 116 伊達市世帯数 20,489 会員世帯数 12,679 組織率 61.9 パーセント (令和5年4月1日現在)

5 | だて市政だより 2023.7 だて市政だより 2023.7 | 4



背後に大舘山を背負い、傾斜がある北部行政区

#### コミュニケーションを普段から大切にしたい



菅野和子さん 菅野京子さん

地域について分かってい たつもりでも知らないこと があり、計画作りで防災の 意識が深まったと思います。 災害時は女性の力も重要に なるので、役割分担を確認 するなど、普段の集まりの 安藤キヨ子さん 時から災害のことを話題に していきたいと思います。

今後も情報伝達訓練などを 大切です。北部行政区では 開き、操作に慣れることが どを学びました。 防災アプリは折に触れて

害監視システムの使い方な

気象情報の探

し方や災

地域の防災力を高めて 行 ことにしています て地区防災計画を活用し、 い、「生きた計画」とし 11



講習会」を開 スマホにアプ

催しました。

を入れるところから始ま

事業として、 **防災アプリ** 

6月

計画が完成した初年度の

計画実行・防災アプリ講習会

北部行政区の20人が参加した

#### Interview

### 防災を「自分事」にしてもらえた 地域の実情に合わせて更新し続けたい

地区防災計画のワークショップで「災害時の水の確保」について話し合った時、「う ちの井戸水使えるよ」と言ってくれた方がいて、井戸や湧水の場所も防災マップ に反映させることができました。一人では思いつかないこともみんなの知恵を合 わせればできると感じました。そして「自分たちが作った計画」という当事者意識 が生まれ、ただ渡されただけの計画よりも、グッと身近な存在になったと思います。

計画は作って終わりではありません。地区の実情に合わせて見直しをしながら、 練度を高めていく必要があります。要支援者が増え、支援できる人が減る未来が 今後やってきます。過疎化や高齢化は止められなくても、人身災害だけは食い止 めなければなりません。「今までにない災害が起きる」という意識を、少しずつで も浸透させていきたいと思っています。



北部行政区自主防災会 会長 菅野 寛之 さん

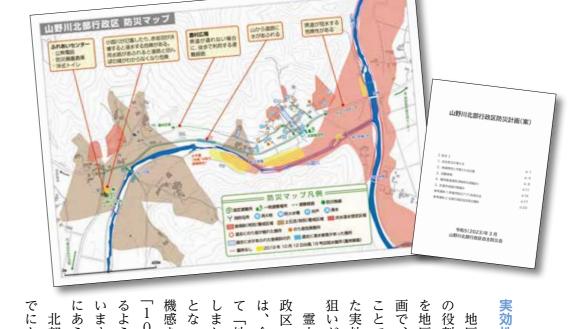
かんのひろゆき●海上保安 庁に42年勤め、数々の海難 救助を経験。3.11では岩手 県宮古市で津波に遭遇。人 身災害防止に強い使命感を 持ち、地域防災に尽力する。

常の井戸端会議での情報共有 避けた方がい から地域のことを話してみま その上で不足するものをご近 が免許返納 とです。ご近所さんと、普段 所同士で融通し合えば、 ることがまず第一 それは情報や知恵も同じこ 備えは何倍にもなります。 各家庭が災害への備えをす 自分自身や家族、 か。「雨の したらしい」…日 い」「誰々さん あの道は

## -人じや難しい。

でも、みんなでなら。

考えよう、地域の防災。



でにも情報伝達訓練を行 にあうか分かりません。」 るような災害が毎年起きて 北部行政区では、これ 山野川 もい ・つ被害

に盛り込みました

具体的な取り組みを計画案 とされた優先課題に対し、 の備えや支え合いが必要」 機感を口にします

部行政区

の課題を共有

しま

00年に1

度と

われ

した。洗い出された課題の

中でも、

特に「住民同士で

となった菅野寛之さんは危

しました。

計画作りの中心

危険箇所を地図に記し、

住

「防災まち歩き」をして

民それぞれが感じている北

「地区防災計画」を策定

今年3月に市内で初め

# 実効性がある計画づくりを

たり、

避難行動計画を全戸

上に努めてきました。

しか

し高齢化率が46・6%と高

高齢者の避難や情報伝

に配るなどして、

防災力向

ことで、地区の実情に即し た実効性のある計画にす を地区で共有す 役割分担や避難行動など 地区防災計画は、 作成に住民が加 るため 災害時 の計 わ る る

んなで地域を見つめ直す

狙いがあります。

霊山

町山野川地区北部行

(以下、

北部行政区)

達などに課題があります。

協力のもと、 学類西田准教授とゼミ生の の策定に取り掛かりました。 昨年、 福島大学行政政策 地区防災計画

計画の要点は?? (主な取り組み)

#### 災害情報に関する取り組み

- ①情報収集円滑化
- 防災アプリの講習会
- ②臨機応変な情報伝達
- ・会長不在時の情報伝達訓練

#### 備蓄に関する取り組み

- ①井戸水に関する協力
- ・運搬可能なポリタンクの準備
- ②各世帯の備蓄を促す
- ・チェックシートを各戸に配布

#### 避難所機能に関する取り組み

- ①避難所機能の確認
- ・洋式簡易トイレ設置の検討
- ②避難所機能の向上
- ・避難所設置・運営訓練の検討

- ①地域で随時把握
- ・家族・隣近所で日頃から交流
- ②支援チーム形成を促す
- 重層的な協力関係の形成



住民 17人が参加し、危険箇所などを確認

#### 課題共有8解決策模索 ワークショップには地区 の約7割の世帯が参加しま した。1回目の防災まち歩 きに始まり、課題の共有や 解決方法などが話し合われ

ました。

ワークショップ

地区



計画策定へ細部を調整



課題解決の優先順位付け



課題を挙げ、全体で共有

7 | だて市政だより 2023.7 だて市政だより 2023.7 | 6